

環境自然学習 開催報告

草むらの生き物を捕まえよう！

8月25日(日) 10:00~12:00 ★ 参加人数：子ども 6人、大人 5人

1. 座学『草むらの生き物を捕まえよう』



- (1)蚊にさされにくくするためには…
- (2)蚊取りボトルを作ってみよう！
- (3)バッタの捕まえ方・捕まえた後は…

3. 生き物を観察しよう

多くの赤とんぼが群れをつくって飛んでいました。
トンボは、大きな複眼をもっています。
また、止まるときに羽を広げてとまる種類と羽をたたんで止まる種類がいました。



トノサマバッタはメスの方が大きい。

2. 草むらで生き物を捕まえよう



【捕れた生き物】 8種類

シオカラトンボ、赤とんぼ、イトトンボ、チョウトンボ、
コオロギ、ショウリョウバッタ、トノサマバッタ
キリギリス

★トノサマバッタは、公園型ビオトープ池の北側から東側の水路を越えて、着地したのは、何と！！公道のセンターラインの上でした。その距離およそ10m以上だったと思われます。

4. 学び

トンボ・チョウ・セミなど、羽がむき出しになっている昆虫は、虫かごにたくさん入れると、羽が傷ついて飛べなくなります。観察用の容器に入れるか、すぐに逃がしてあげることが大切であることを学びました。



ひらひらと、まるでチョウのように飛ぶ『チョウトンボ』



ショウリョウバッタ